

第2回

入場無料

要事前申込

信州山フェスタ



2025.7.12(土) 13:00 開演(12:30 開場)

キッセイ文化ホール 大ホール

トークゲスト



高橋広平
(雷鳥写真家)



渡邊直子
(登山家・看護師)



上映ドキュメンタリー作品

「3000mに生きる 北アルプス 奇跡の山小屋」

創業100年を超える穂高岳山荘の小屋明けから小屋閉めまで密着。標高3000mに生きる困難・喜び、そして北アルプスの季節ごとの絶景を大スクリーンに投影します。

制作：abn長野朝日放送(2025年3月放送)

ブース出展(12:00~17:30)

- ・県内登山情報の紹介(各観光協会など)
- ・長野県産材を用いた木工教室(長野県林務部)
- ・各種イベント案内・登山相談(信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ)
- ・各種物販(味の素(株)・エイコー・ナガノトマト)
- ・山岳サービス紹介(ココヘリ・ヤマテン・ヤマレコ)
- ・槍ヶ岳イメージミュージックDVD販売(テレビ松本ケーブルビジョン)
- ・ライチョウ保護のための募金活動(ライチョウを守ろうプロジェクト) など

ーお申し込みは電話または専用フォームからー

キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)

長野県松本市水汲 69-2 TEL.0263-34-7100



Shinshu Mt. Festa

第1部 トークショー 13:00~

高橋広平 / 雷鳥写真家

1977年 北海道苫小牧市生まれ。

2007年 前年より始めた登山の際に劇的に雷鳥と出会い、以後、雷鳥撮影のために独学で写真を始める。

2020年 環境省と一般社団法人日本アルプスガイドセンターが共同発行した「ライチョウ観察ルールハンドブック」を執筆。また同書にてイラストも手掛ける。

現在は大規模組写真「雷鳥 ～四季を纏う神の鳥～」を軸に、雷鳥の保護普及啓発を推進している。

受賞歴／田淵行男賞写真作品公募にて特別賞を受賞：第4回(2013年)・第7回(2025年)



第2部 ドキュメンタリー作品上映 14:00~

「3000mに生きる 北アルプス 奇跡の山小屋」

制作：abn 長野朝日放送 (2025年3月放送)

北アルプスの最高峰、奥穂高岳(3190m)の山頂から、一番近い場所にある山小屋「穂高岳山荘」。2011年、26歳の若さで三代目の主人となった今田恵さん。目指すのは、時代にあった快適な山小屋。そこに秘めた、思いとは…。

番組では2024年4月の小屋開けから11月の小屋閉めまで密着。恵さんが目指す「奇跡の山小屋」と、その思いに応える山荘スタッフの1年を見つめました。3000mに生きる困難・喜び、また、季節ごとに輝く北アルプスの絶景もたっぷりお届けします。



第3部 トークショー 15:20~

渡邊直子 / 登山家・看護師

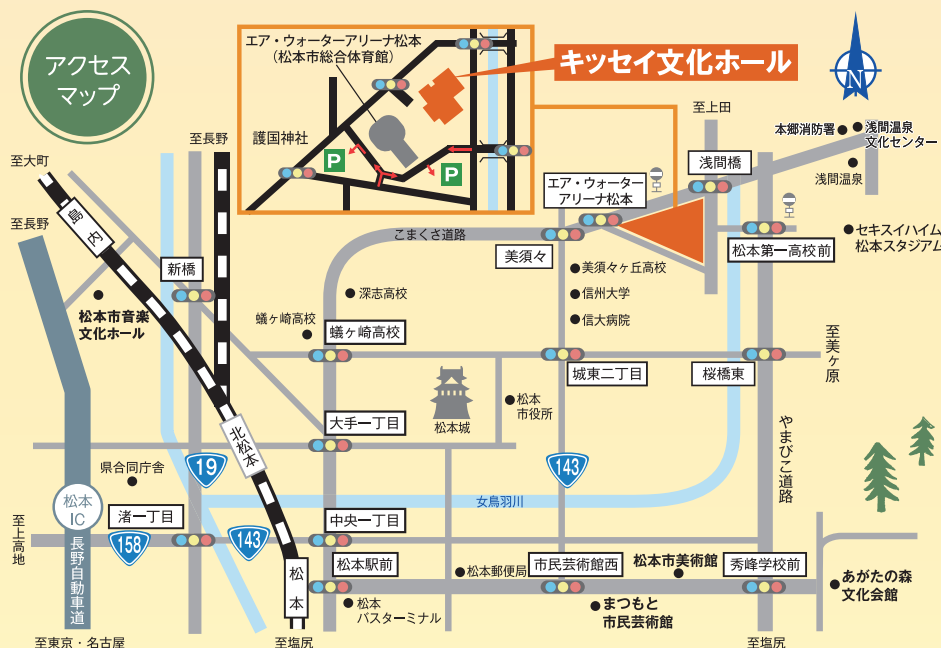
福岡県大野城市出身。3歳からNPO団体などのイベントに参加し、両親の付き添いなく登山やキャンプを体験。中学生の時にパキスタンの4,700mまで登山。

現在は看護師をしながら、ヒマラヤの魅力を伝える活動にも力を入れている。

2024年10月、日本人女性として初めて8,000m峰14座を全制覇。

K2:3度登頂(世界女性最多)、マナスル:4度登頂(世界女性最多)、8000m峰30回登山(世界女性最多)

※変更になる場合があります



電車

JR中央線・篠ノ井線 松本駅下車。

松本駅からバス約20分。タクシー約15分。

バス

松本駅から約20分。

松本駅お城口23番または22番より乗車。

【23番】信大横田循環線「エア・ウォーターアリーナ松本」で下車。徒歩約3分。

【22番】横田信大循環線「松本第一高校」で下車。徒歩約5分。

※駐車場は限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



主催：キッセイ文化ホール [(一財) 長野県文化振興事業団]、abn 長野朝日放送

共催：長野県、長野県教育委員会